

社会医療法人 明生会 網走の丘総合病院、道東の森総合病院における法人内病床移動状況について

1 病床転換を行った経緯

網走の丘総合病院において、看護師の大量退職が発生したことにより、令和2年1月31日に病棟を休止（休床）し、外来診療および在宅関連事業を行ってきました。その後、病棟の再開を試み看護師の募集を行ってきましたが人員不足を解消できず、令和2年10月1日に桂ヶ丘クリニックを再開し、外来診療および在宅関連事業を移行するとともに、令和3年1月に同じオホーツク圏域で同一法人である道東の森総合病院へ25床を移動し、95%を超える稼働率で稼働してきました。

この時点で網走の丘総合病院を廃院とする予定でしたが、事業譲渡依頼の申し出もあり交渉を行ってきました。しかしながらコロナ禍で交渉が思うように進まず、現在に至っています。

北見地区に目を向けると、北見地区消防の救急搬送件数が増加している中、道東の森総合病院の令和4年の受入れ件数は1,074件と前年比250件増で受け入れを行っており、病床は連日95%を超える稼働率で稼働しています。

北見地区ではこのような救急および入院診療のニーズも高いことから、網走の丘総合病院にある残りの39床全てを道東の森総合病院へ移動することを計画しています。

2 医療機関の概要

(1) 社会医療法人 明生会 道東の森総合病院

- ①所在地 北海道北見市美山町東2丁目68番地9
- ②病床数 85床
- ③病床機能 回復期

(2) 社会医療法人 明生会 網走の丘総合病院

- ①所在地 北海道網走市桂町4丁目1番7号
- ②病床数 39床
- ③病床機能 回復期

3 病床数の変更内容

(1) 社会医療法人 明生会 道東の森総合病院

現在の病床数（85床）に39床を追加し、全体の病床数を124床とします。

【変更前】

全体	一般病床		療養病床
	急性期	回復期	慢性期
85床	—	85床	—

【変更後】

全体	一般病床		療養病床
	急性期	回復期	慢性期
124床	—	124	—

(2) 社会医療法人 明生会 網走の丘総合病院

現在の病床数（39床）を全て病床移動し、その後廃院とする。

【変更前】

全体	一般病床		療養病床
	急性期	回復期	慢性期
39床	—	39床	—

【変更後】

全体	一般病床		療養病床
	急性期	回復期	慢性期
0床	—	—	—

4 病床数の変更時期

令和5年10月1日

5 地域医療構想との整合性

地域医療構想では、回復期病床の必要性が謳われています。オホーツク医療圏域においては回復期病床も少なく、増床の役割・必要性があると考えています。

つきましては、道東の森総合病院における39床の増床計画に速やかに着手し、地域の医療ニーズに早急に応えていくことは、地域医療構想ならびに地域包括ケアシステムにおける重要な責務を果たし、これまで以上に地域医療に貢献できることを確信しています。